



ピックのポケモン保護活動! ～コスモック大量発生!?～

歴代最高の
体格差

zipファイル
台詞付き+絵差分
196ページ

野性とろける理性、
めざめる野性。

「エーテル財団」

それはアローラ地方で活動する組織で、傷ついたポケモンの保護を目的とする。

ここはエーテル財団の本拠地、「エーテルパラダイス」だ。

エーテルパラダイスの保護区。

ここでは人工的に自然環境が再現され、
ポケモンの保護が行われている。

はい

ソルガレオさんの
様子がおかしい

…と

なるほど…

モンスター・ボールにも
入ってくれないし

はい

なんというか
甘えん坊になつたというか…
それでいて攻撃的な時もあつて

承知いたしました：
しばらくソルガレオさんは
私が預からせていただきます…

それで…
何かの病気かと心配で…

ラリオーナ…



大丈夫
きっとよくなりますよ！

はい！
お願ひします！





とは言ったものの…

この症状は…

ラリ…?

ミヅキさんには
まだわからなかつた
でしょうね：



これは病気ではなく
ただの「発情期」でしょうね…

いわゆる「サカリ」という物です

アカ！

なんて勇ましい姿…

これが…ソルガレオの生殖器…

伝説のポケモン

しかし…伝説のポケモンのサカリを
止めるなんて…何をすればいいのでしょうか…

対を成す「ルナアーラ」なんて
用意できませんし…

それにしても
すごいオスつ気…

フェロモンというものでどうか…
人間の私ですらちょっとムラつと来て…

ん…?

人間でも…?

きやあっ!?

ソ…ソルガレオさん…?
私はポケモンじゃないですよ…!!



ま…丸太…!?

…つ！？

今…私が
跨つて
るモノつて…つ

なんて大きさ…!?

ラリオオオーナア…

グルルル…

おちんちんに
跨つちやつてる…
足が浮いぢやつてる…!

ビックのこれまでの人生は、ポケモンの研究一筋、これまで性経験の無い処女だ。

間違いない…

私に発情してるんだ…

この症状…

ただの「発情期」
じゃない…
…かも？

これまで生殖本能を満たされずに生きてきた
彼女の体は、オスを魅了させるため、
メスらしさに特化した身体へ『進化』していた。

当人は無自覚だが、彼女の放つフェロモンは
相手がオスなら生物の種族の壁すら突破するほど
無差別な媚薬となっていた。



ソルガレオさん…？

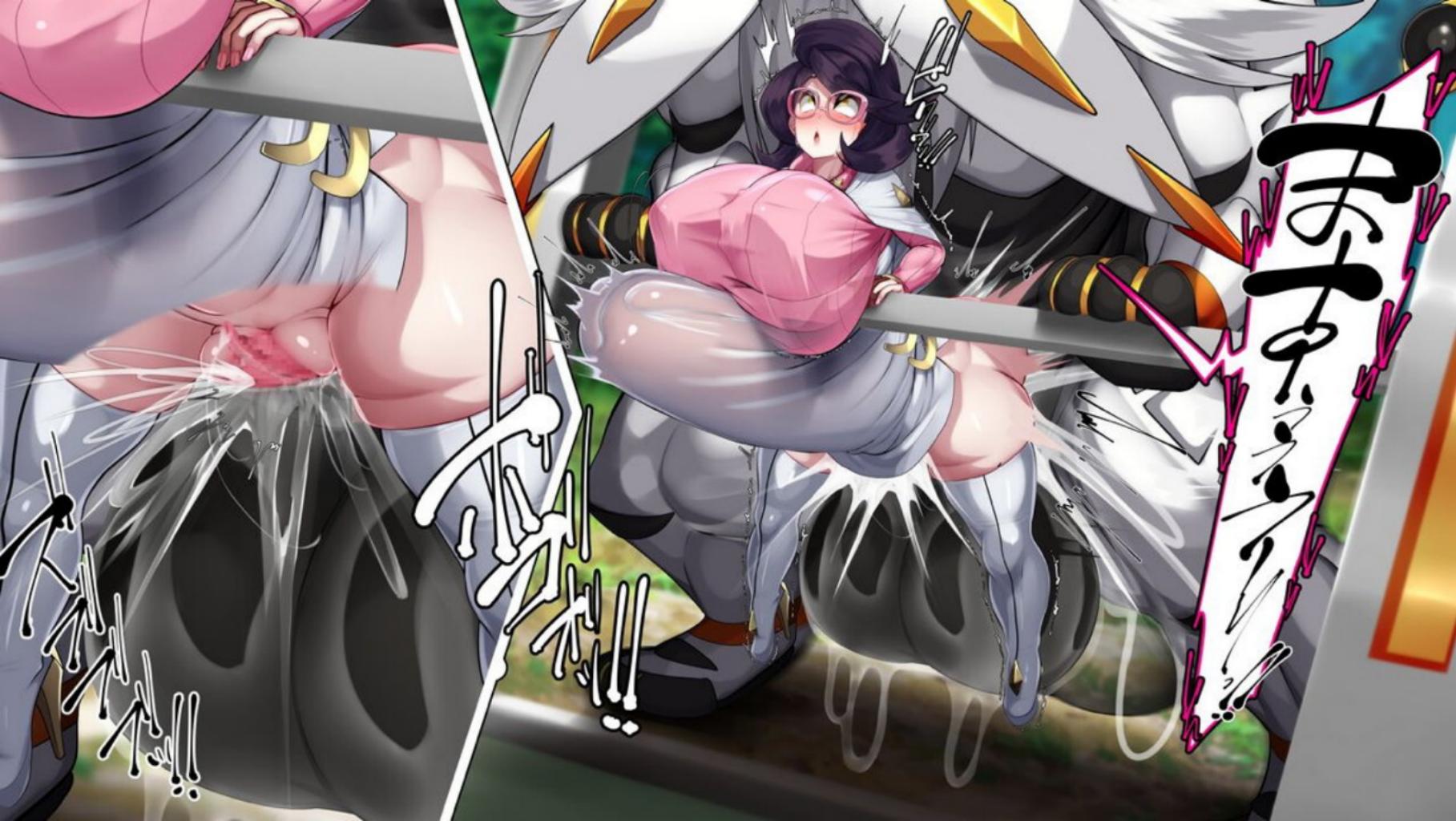




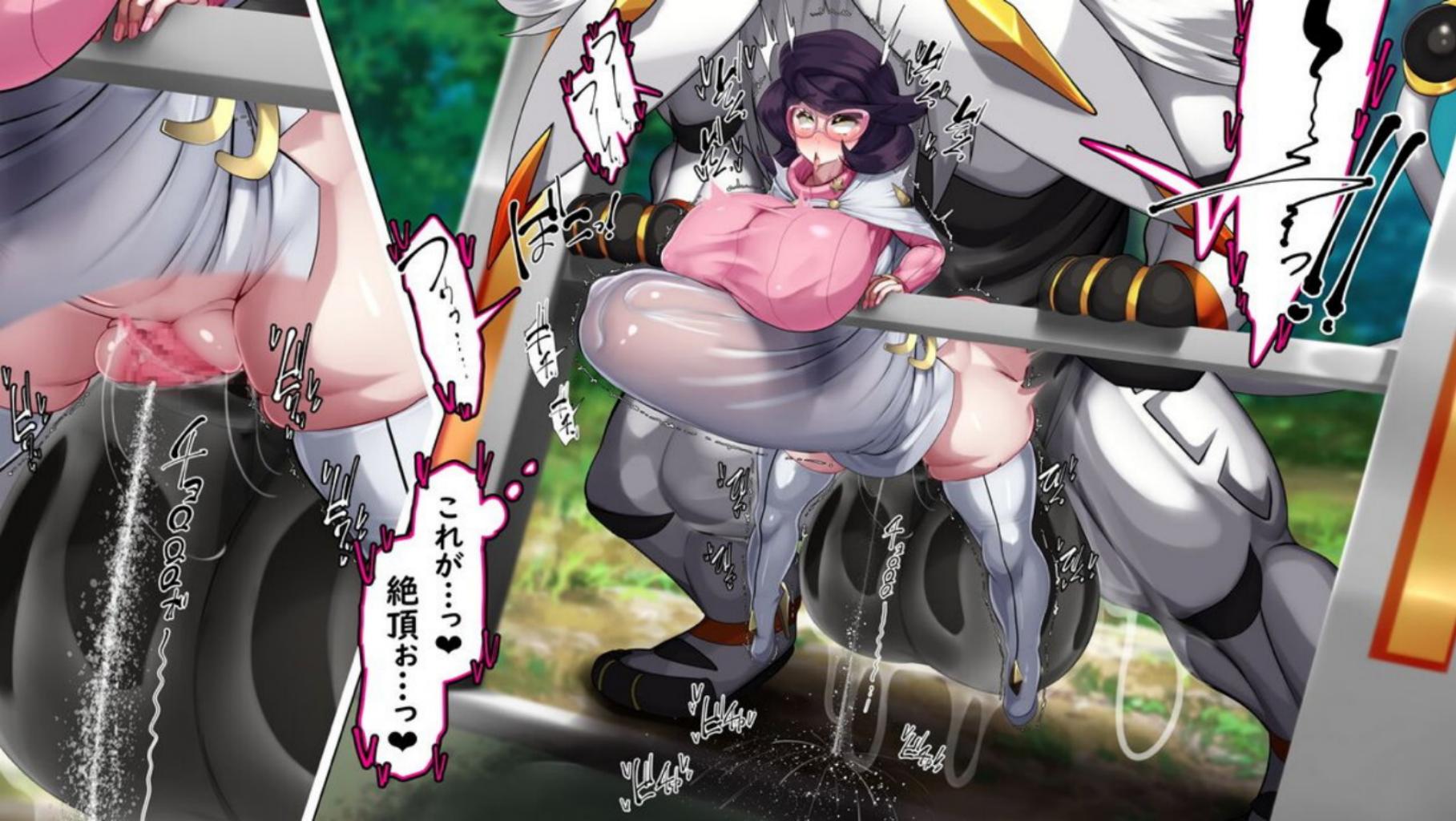
ポケモンに…
捧げ…

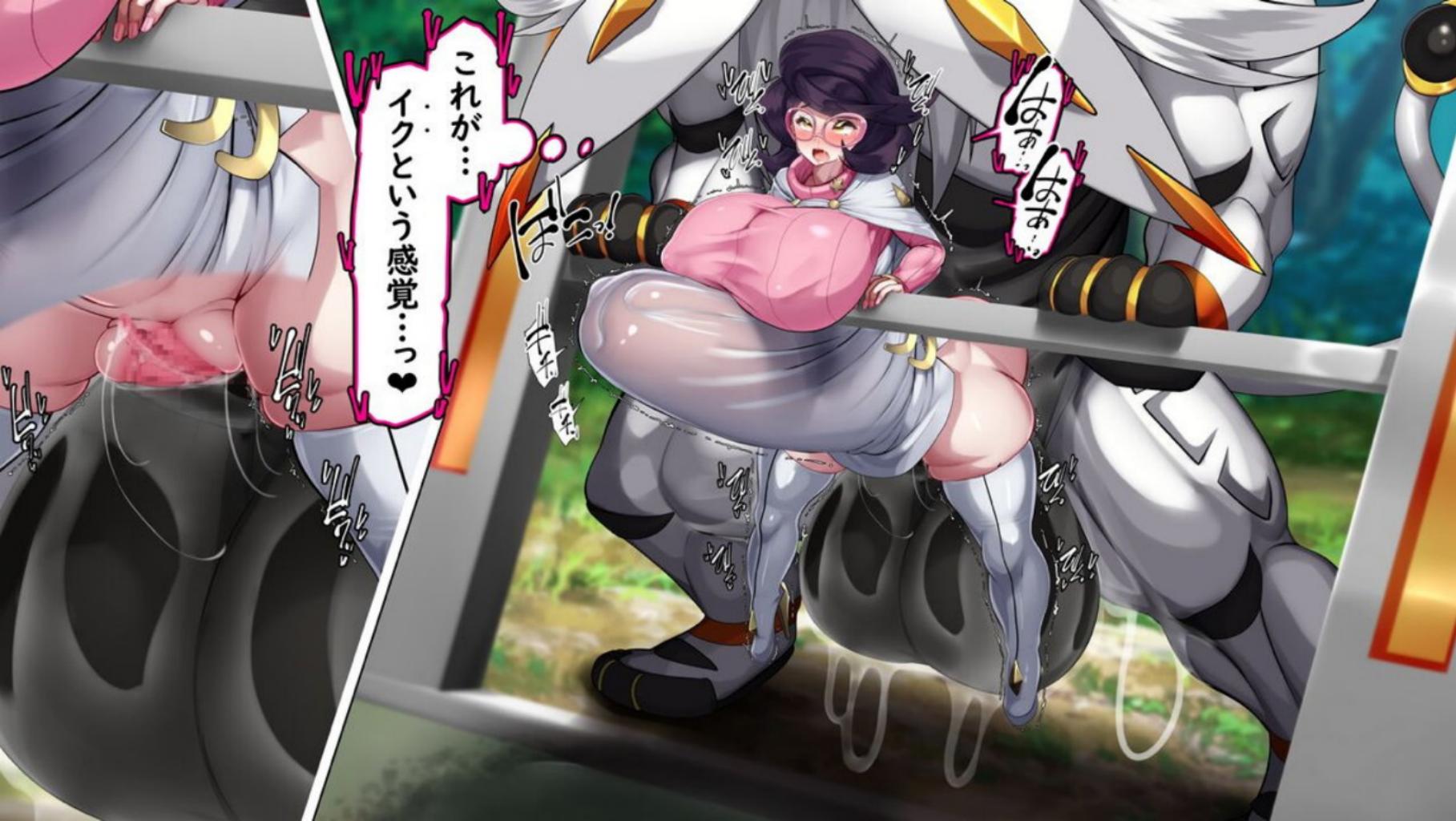
私の初めて…

も…もしかして…
私…犯されちゃいます…!?









これが…
イクという感覚…っ
♥

はあ
はあ



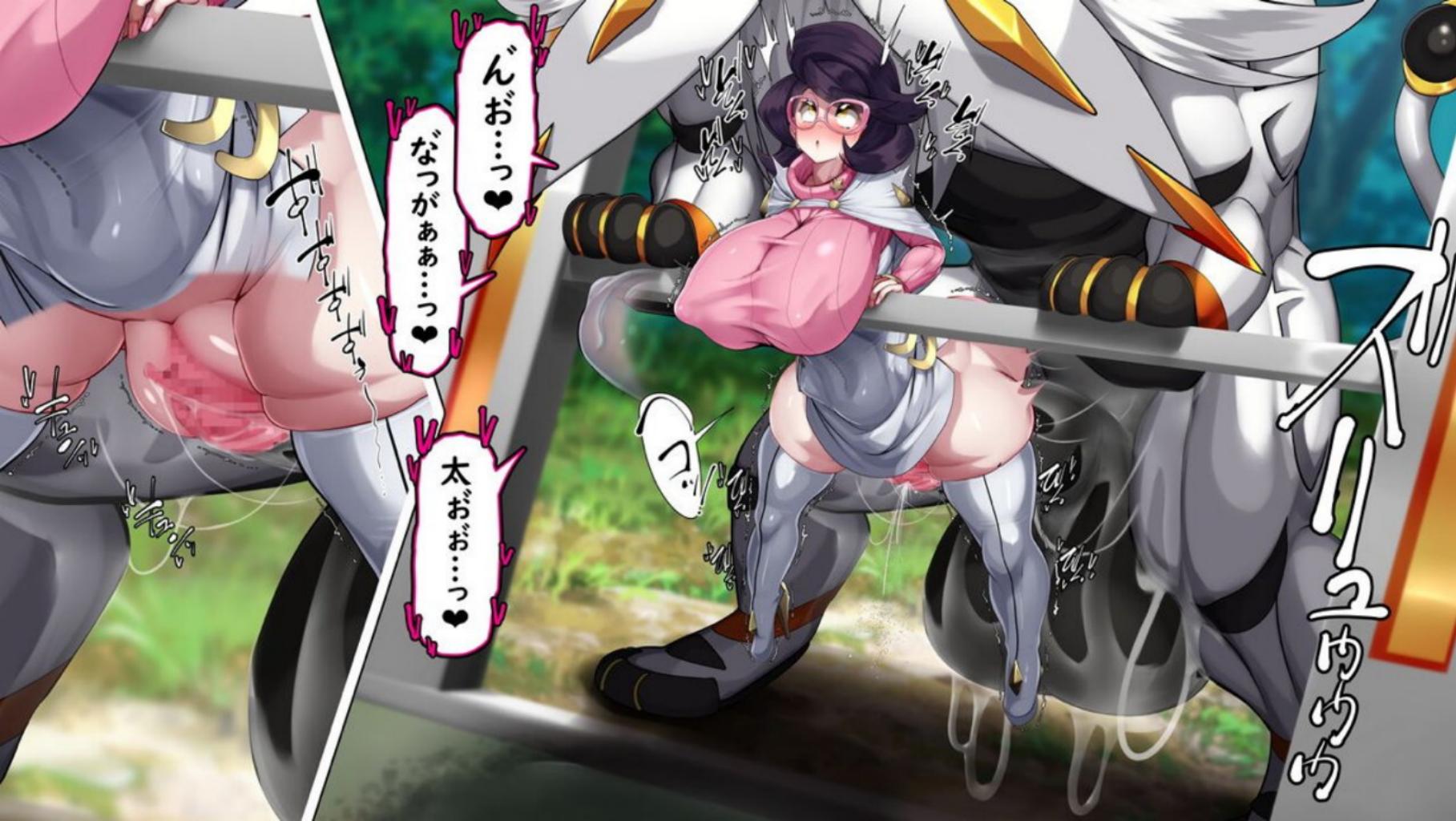
お腹…凄いことに
なつちやいました…つ
♥

私の体…壊れちゃいます…つ
♥

長年の研究で、彼女の体はポケモンに対する適応力があった。

やつと訪れた繁殖の機会。ビックのメスとして高い個体値。研究者よりも適した職業、生まれ持った才能に合致した天職。これらの要素が合わさり、ソルガレオの規格外の生殖器を、人間の体で受け止めることを可能にした。



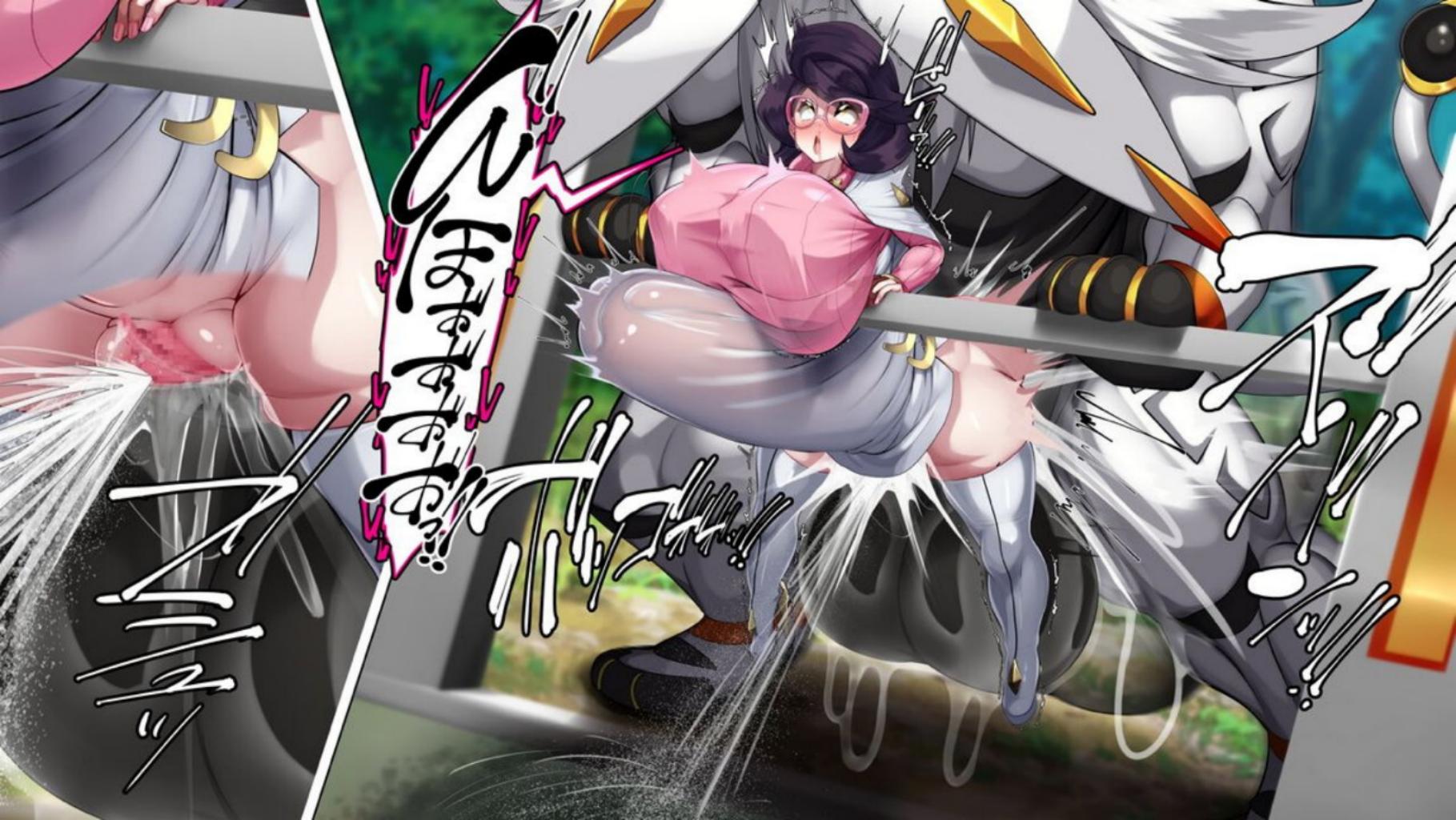


ゆめゆめ

んお…っ ♥

なつがああ…っ ♥

太おお…っ ♥





んおっほ

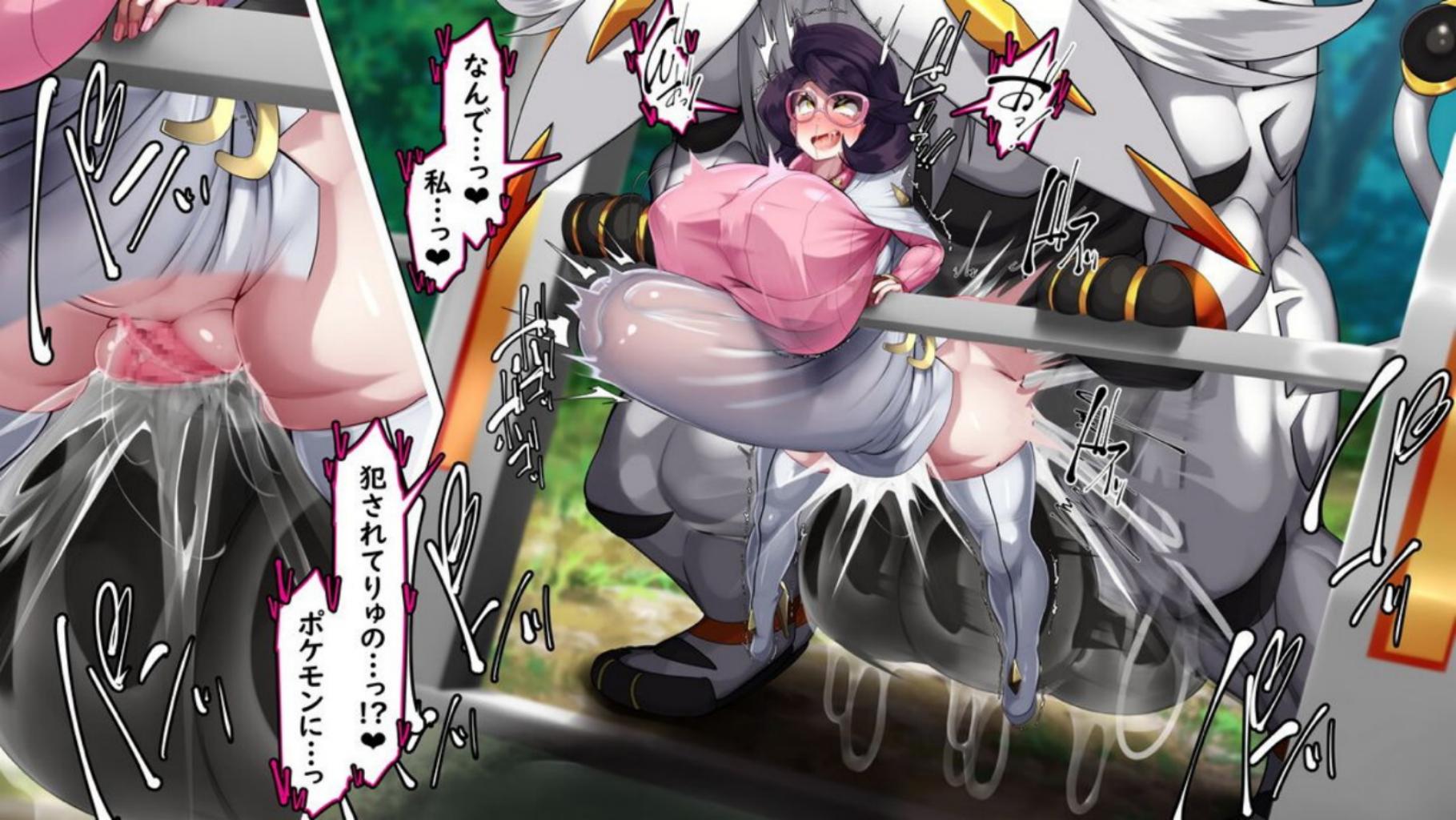
おっ

んおっ

ソ

ソルガレンオ

しゃんつ



なんで…つ
私…つ
♥

犯されてりゅの…つ!
?!?

ポケモンに…つ

これ…まるで…
人工繁殖のための…
精液採取みたいです！

私…その器
具に
されてるみたいですううう！
オナホール

研究者の私が… ♥

ポ…ポケ…

エーテル財団には、
個体数が減少したポケモンの繁殖をサポートする活動もある。

理想は番い同士の自然交配だが、
場合によっては精液を採取して人工交配もやることがある。





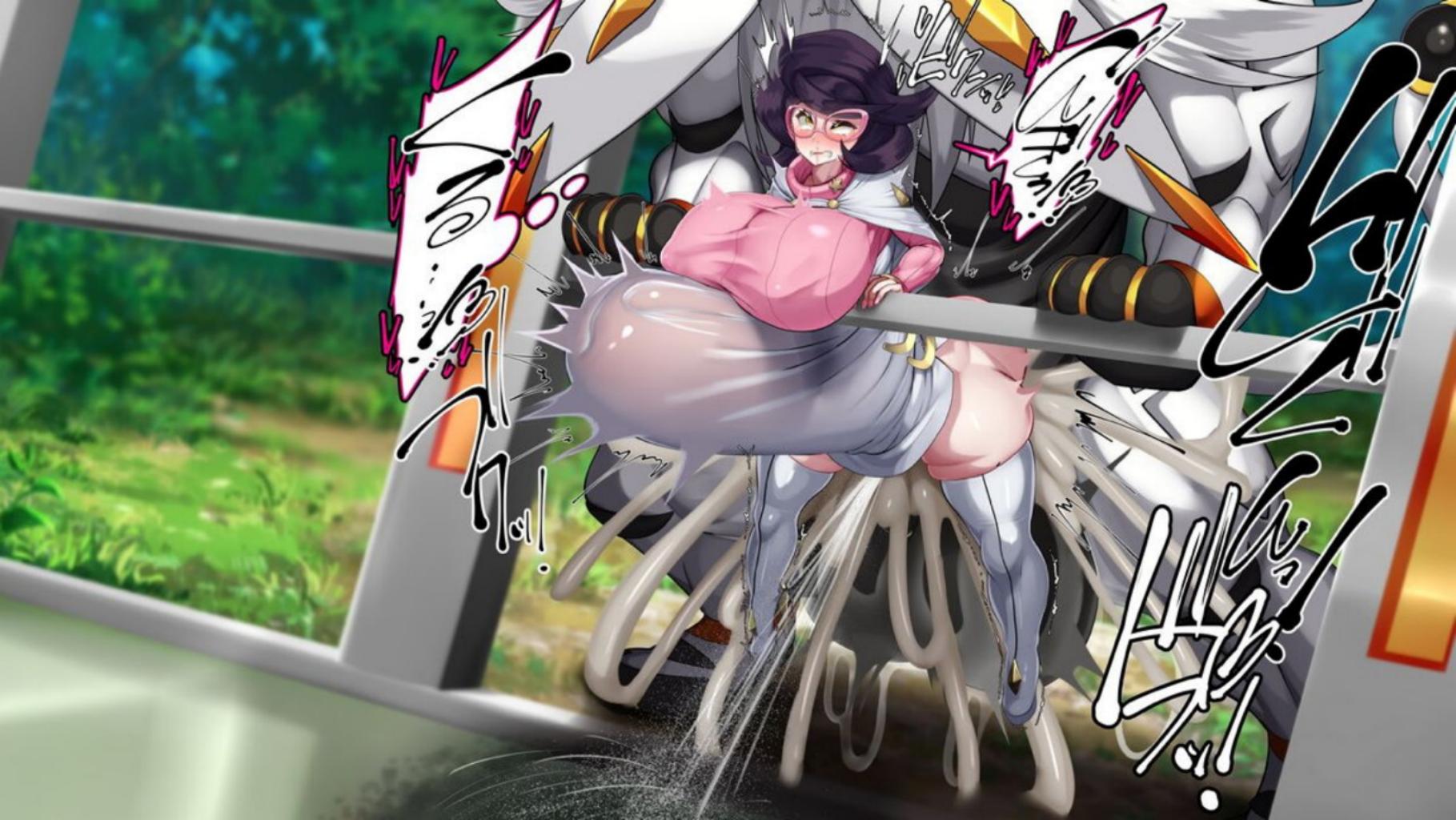
膣内でペニスが脈打つ。

性経験のないビッケでも
次に何が起こるか察した。



これは人工交配の搾精の経験からか…、
それとももつと原始的な本能からか…。

それとももつと原始的な本能からか…、







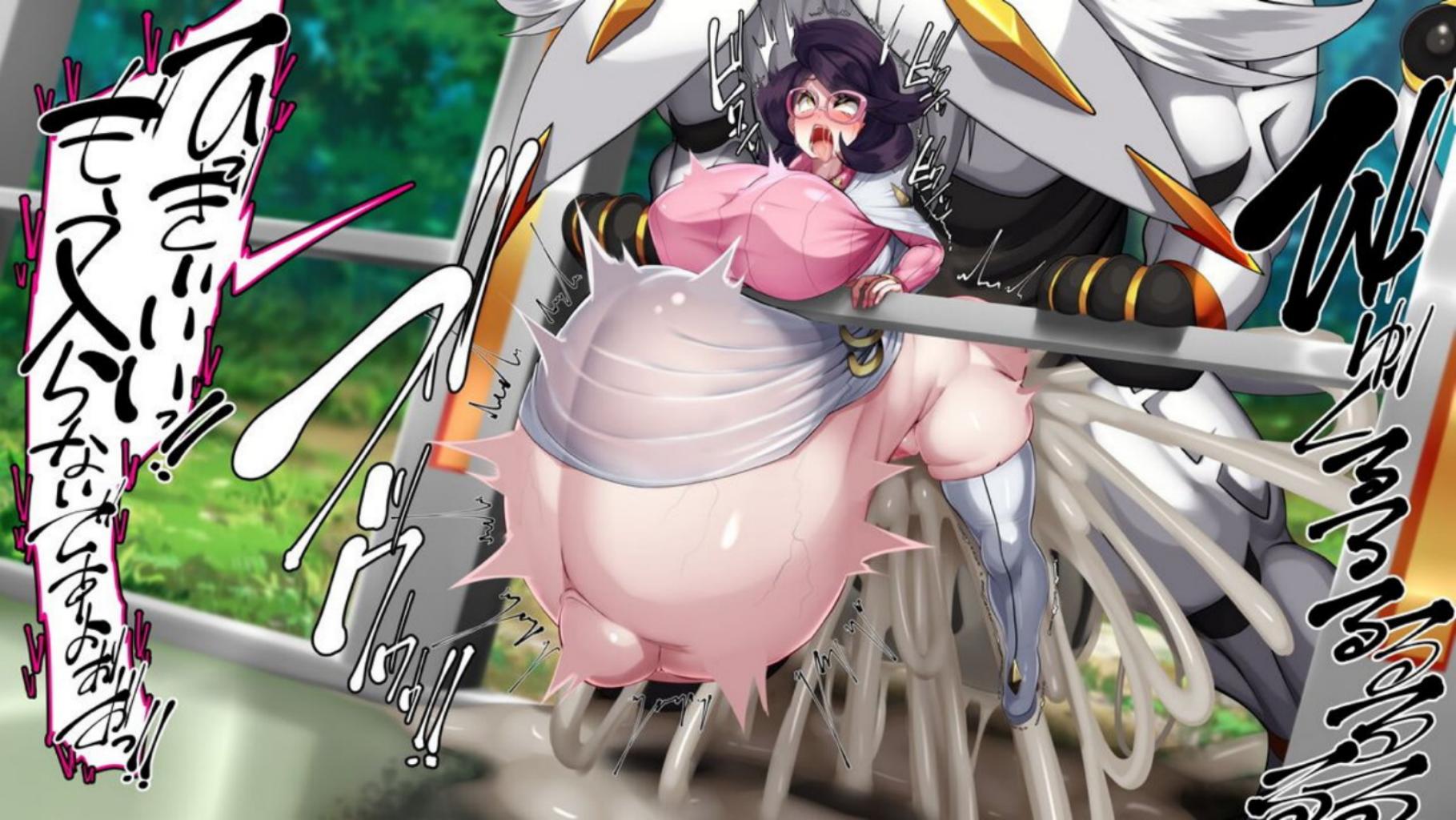
なんて勢い！

なんて量！

お腹が持ち上がって
膨らんでます！！

これが…

ポケモンの射精！



初めて膣内で感じる射精。

ポケモンの射精を子宮で味わい、
ビックは震えた。



無理やり犯され、種付けされる。
女としては屈辱的だが、研究者としては願つてもない経験。

未知の情報の奔流に、脳をフル回転させようとすると
快楽が理性を溶かしていく。

これは…
大きな研究成果…です
大きいのは…
お腹も…ですね…

まるで私もポケモンになつたような錯覚…♥

ポケモンとの交尾でも…つ
人間の本能は反応する…つ

苦しく重い、大きく膨らんだお腹。
なぜ、人間である自分の体が
この状況に耐えられるのだろうか。

しかし、恐怖は感じない。
むしろ、安心すら覚える。

お腹だけではない、
心が満たされるような感覚。



（人間）
私の子宮が本来なら
出会うはずのない遺伝子（ホゲソン）
困惑しつつも悦んでいるようです…♥

この醜く膨らんだお腹に
愛着すら覚えます…

これが…母性本能という
物なのでしょうか…？

今このお腹の中でも…
『先体反応』は
起こっているのでしょうか…？

人間とポケモンの配偶子種子と卵子でも
受精自体は起ころるはず…

なんですよね…

まあ 着床はしませんが



これは研究者としての
感情なのでしょうか？

「生まれた命が宿らない」というのは
少し悲しいですね…

ガルルルル…

ラリオオオナア…ッ

ソルガレオさん…

まだ足らない…
ですよね…

私の体で良ければ
使ってください



ソルガレオの本来の繁殖相手は
対を成す「ルナアーラ」だけど…

今この瞬間だけは私を彼女だと

ルナアーラ

うめうめ



使って…
ですっ！

そして…
好きなようにいい…

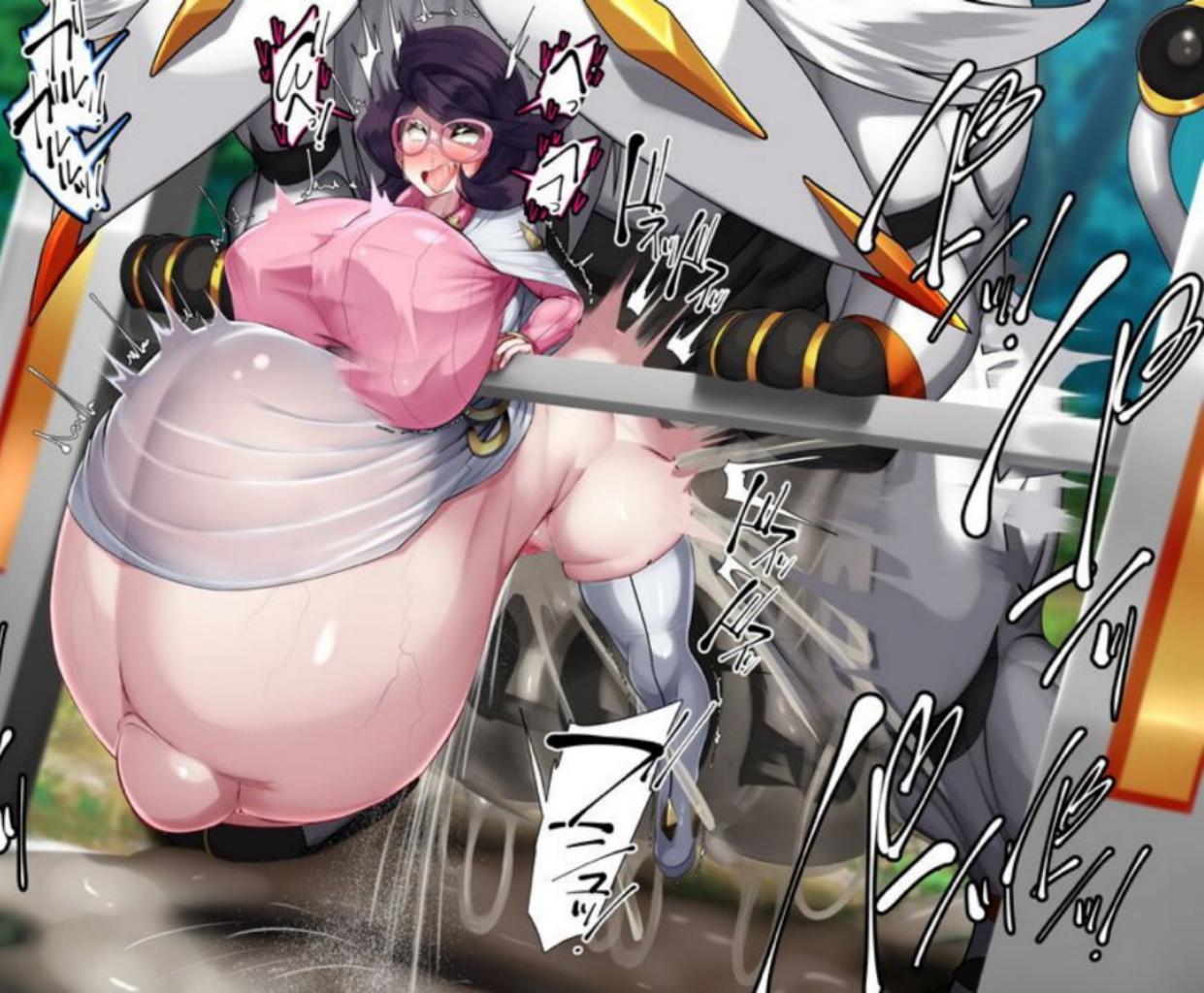


物理的にはソルガレオがビックを覆っているが、
心理的にはビックがソルガレオを包み込んでいるようだ。

圧倒的な体格差にも拘わらず
ソルガレオを母性で抱擁するように射精に導く。

欲望のままを叩きつけるソルガレオ、
それを受け入れるビック。

オスの性欲を受容するという慈愛。



いいですよ
私の事は気にせず：全部ちゃんと
受け止めますから！

ソルガレオ…さん♥
射精しそうなんですね…







子宮が刺激されて！
メスの本能が……っ

子宮の内側が…
まるで殴打されてるようです！

なんて射精…!!





自
覚

野
性

狂

ぼ…母乳が…!?



私の体…ホントに…

本当に…お母さんに
なろうとしちゃつてます…

ポケモンとのエッチで…
いろいろ目覚めちゃつてます…つ
♥

そういえば…

「人間がポケモンを産む」という事例を聞いた覚えが…

まさか…



自分に起こっている症状に、ビックは心当たりがあった。

それは、人間がポケモンのタマゴを産むという事例。

なぜ今、そのことに気が付いたのか…。
研究者として勘か、それとも女としての本能か…。

ラリオオオ…！

期待しちゃってます！

私…つ

♥

ソルガレオさん！

私…つ

♥

もしかして…！

もしかしたら…！



ポケモンの赤ちゃん…♪





あるのはメスとしての探求心だ！

余りの悦びにビッケの理性は崩壊した。
もはや研究者としての立場は口実でしかない。



もしかして…私が…！

ポケモンの…タマ…っ ♥

タマ…っ ♥



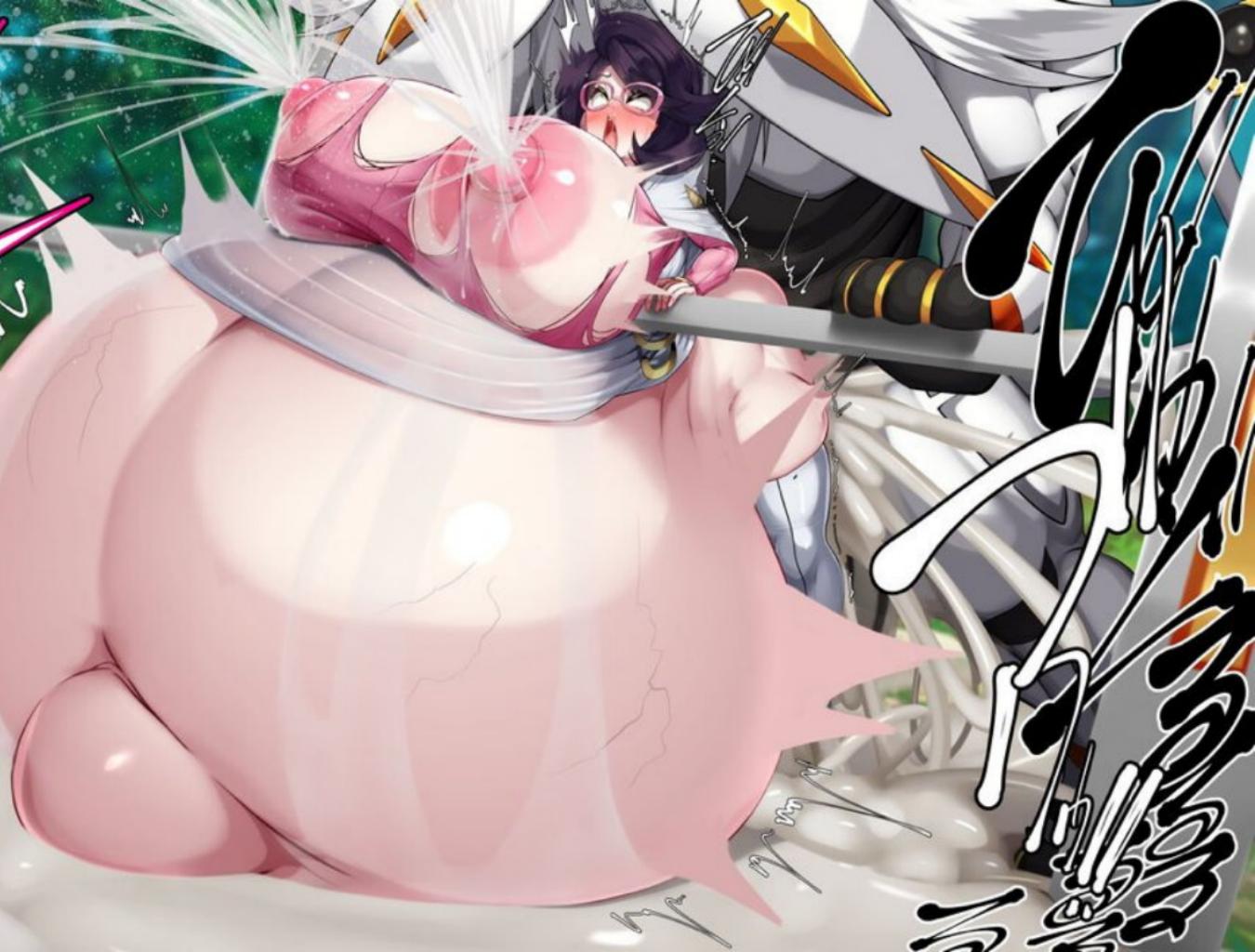




ソルガレオの遺伝子で
頭真っ白おおおおお!!

私が処理すべき情報は
遺伝子情報おおおおお!!

「元氣が保
護活動で死んで
しまった人達の命を



う… 産みゅうう…

産んでポケモン保護
しゅりゅううう…



ラリオーナ!!

もっと純粹に…
原始的な本能に…
従つて良いんですね…
ソルガレオさん…

これが私の役目なんだ…
いや…ちょっと違うかも…

保護ってのは…
エーテル財団としての私…

本当の私は…そんな立場…
どうでもいいんだ…



母親になりたがっている自分の身体、
ソルガレオを番いと判断した身体。
ソルガレオも自分を
メスと見込んでくれている。

ガウツ!

ソルガレオさん...
私を孕ませてください...!



ビ^きッケの言葉が伝わったのか、
ピストンを始めるソルガレオ。

余計な理性はもういらぬ。
そこにあるには野生。

孕ませたいオスと
孕みたいメスの
素直な本能のぶつかり合い。



支那の
大者

孕まなきや！
孕まなきや…
メスとして！



今…孕まなきや

今…孕まなきや

ラリオオオ…

アキラ
アキラ
アキラ

アキラ
アキラ
アキラ













ギダ…

わがづだ…

着床オ…

ソルガレオの遺伝子
ゲットしちゃつた…♥







これが……私の天職……
メスの……役目……

エーテル財団は。ポケモンの保護……
これが私の：保護活動……

ラリオー♪





お腹が…!?

なに…!?

お腹が…!?

お腹が…!?

お腹が…!?

お腹が…!?

お腹が…!?

お腹が…!?



産氣…!?

ほふ!

まさか…コレ!?

これが…!?

すくすく!



う…っ
産まれる…っ…!?
♥



ほ…本当に…つ

産まれ…つ

私の…つ



まじめや!









他の例を見ない、伝説のポケモンのタマゴ。未発見のタマゴを自分が産んだのだ。

研究者としてこんなに嬉しいことは、そうそうないだろう。

しかし、ビッケは今
それ以外の幸福感に包まれていた。

私と…

ソルガレオ…
さんの…♥

一ぱっ!

ミヅキさん！

ソルガレオさんは
元気になりましたよ！



ビックさん

ありがとうございます！



もぎゅりゅう!

ぐずもーつ

ぐずもーん



あははっ
この子たちですか？

なんか この前來た時より
賑やかになりましたね！



はい 赤ちゃんですよね！

ビツケさん
結婚してたんですね

ご懐妊おめでとう
ございます！

え？ あはは…
まあ そんな
ところです！





え…っとそれは…
何つていうか…
ナニつていうか…

え~づ!?

それでソルガレオって結局
何の病気だったんですか?

ソルガレオの発情の原因、
それはただの「発情期」ではなかつた。

ビッケはあの日、あの後、
自分の体とソルガレオを調べ、
その原因を突き止めた。

企業秘密です！

オトナの事情で！

え～！
何ですかそれ～！

それは、

《ボテルス》

「ポケルス」の亜種であり、
ポケモンにしか感染しないウイルスの一
種。

ポケルスはポケモンの
「成長を促進させる」
効果があるウイルスだが、

《ボテルス》の効果は
「繁殖を促進させる」という効果だ。

ポケモンは本来、タマゴグループが
合致した相手としか繁殖できない。

しかし、《ボテルス》に感染したポケモンは
相手が異性であればタマゴグループに関係なく
繁殖できるようになる。

ビックは、自分がその「新種のウイルス」に
感染していることを発見したのだ。



うおっ!?

やべえ!?

やべえ?

今産んじやらめえ！





終
制作・著作
かわはぎ亭





































